

おひさま

令和3年5月15日(金)
久賀中学校1年
文責 松尾あかね



朝の俳句活動の様子

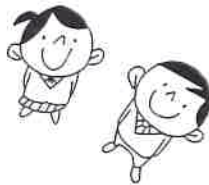
ゴールデンウィーク

GWが明けました!



5連休のGW明けから1週間がたちました。少し長めの休み明けで、子どもたちの心と体の心配もしてしまいましたが、5人とも全員、落ち着いた様子で、学校生活を送ることができました。休み明けの体から少し疲れもある様子ですが、お互いに声かけ合って、体活動したり、授業に臨んだりしています。4月の入学式、進級から1月。良くも悪くも生活に「慣れ」が出てくる頃です。まだ梅雨入りも間近にせまり、天気もくずれやすい季節にはなっています。互いに良い緊張感をもちつつも、気持ちの上からなくて、やる気を出し、元気を出し、時には友だち同士の他愛のないおしゃべりの時間、本や音楽を楽しむ時間、外から聴こえてくる鳥たちの鳴き声に耳を可にする時間など、何気ない時間を大切にしてほしいと思います。がんばるころ、少し気を取り直さるころのメリハリをもって生活をしていってほしいですね!!

- ・「ありがとう」と次も言ってもらえるような行動をしようという前向きな気持ちにさせる力。
- ・疲れを和らげ、自分の心を強くする力。
- ・「ありがとう」を伝えた側も前向きにさせる力。
- ・「ありがとう」と伝えてくれた人の良さに気づかせてくれる力。
- ・相手も自分も幸せになる力。
- ・〇〇してよかったと思わせてくれる力。
- ・「ありがとう」を言う人、言われる人、その様子を見ている人、みんなを嬉しくさせる力。
- ・自分だけでなく、周りの人たちを温かくさせる力。
- ・嫌なことがあっても笑顔にさせる力。
- ・考えた甲斐があるな~と思わせてくれる力。
- ・相手が嬉しい様子を見て、自分もすっきりする力。
- ・気持ちが落ち着く力。
- ・感謝と一緒に「申し訳ない」と思う気持ちも一緒に伝える力。
- ・言葉で伝えることが苦手でも、自分の思いを相手に伝えることができる力。
- ・言われると嬉しくなる力。



ありがとうのむっか

4/20(水)の道徳で「ありがとう」という言葉のむっかについて、皆で考えました。人から言われたと嫌いな言葉は何ですか?と問いかけると、一番は子どもたちの答えは「ありがとう」という言葉でした。たった5文字の言葉でも、その言葉のむっかについて考え、自分を支える色んな人たちの存在に気づき、「ありがとう」と伝えることの大切さを学びました。誰かの支えや思いやりに気づき、その気持ちに自然と「ありがとう」と伝えたい人々にはなりませんか?

四月の俳句
毎週金曜日の朝の活動で俳句を生徒も教員も一緒に詠んでいます。

【彩さん】

- ・先入観 ほろりほどける 穂の芽や
- ・新学期 疲れて眠る 十二時間
- ・道路端 玉ねぎ一個 落とし物?

【南帆さん】

- ・一年の...と 進級感じる 職員室
- ・クラス替え 友より彼の 名を探す
- ・らしくない 落ち着いている こいのぼり
- ・ハチと南帆 ハチにあおられ 逃げる我
- ・古典愛 紫耀くん語る 南帆のように

【琉嘉さん】

- ・花明かり やさしく照らす 入学式
- ・清明の 明るい空気 満ちあふる
- ・梅の実の つくか落ちるか デスマッチ
- ・桜散り 種まく準備 母心
- ・寝坊中 小虫の羽音 虫時計
- ・昼休み 友のしづ顔 口に梅
- ・見つけたぞ 姉とかえるの かくれんぼ

【福太郎さん】

- ・春になり 風に乗る舞う つばめ達
- ・固き壁 やぶり出てくる 春若葉
- ・実りだし 豊作願う 春鳥よ
- ・冷えた朝 白霧羽織る 春の山
- ・引く魚 ねばり釣るも 食えぬチヌ
- ・春の日が 温め出るも 冷え沈む

【優樹さん】

- ・秋の風? ちよつと寒いな 春の風?
- ・春の草 カタバミドクダミ きれいだな
- ・釣り中にかかった釣り竿 クエ釣れた